



## 報道発表

2018年10月2日

### 米 Drawbridge Health 社への投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（本社：京都市左京区、代表取締役：室田浩司、以下「京都 iCAP」）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP 1 号ファンド」）はこのたび、米 Drawbridge Health Inc.（本社：カリフォルニア州、代表取締役：Lee MacCracken、以下「Drawbridge Health 社」）への投資を実行いたしました。本投資により Drawbridge Health 社は、同社が開発する画期的な新規採血技術の世界展開を試みます。

本投資にあたり、当社代表取締役の室田浩司、及び Drawbridge Health 社 CEO の Lee MacCracken は以下コメントを述べております。

室田浩司

「京都 iCAP は、Drawbridge Health 社が開発する新たな技術の潜在的な市場の大きさと健康モニタリングを通じて人々の健康に貢献しようとする方針を高く評価しました。また当社は、今後 Drawbridge Health 社及び京都大学と連携して本技術の開発に携わり、日本と世界の人々の健康に貢献できる機会を得た事を嬉しく思っています」

Lee MacCracken

「Drawbridge Health 社は、京都 iCAP 及びアジアのトップ研究機関である京都大学と協調できる事をたいへん光栄に思っています。私たちが開発する新規採血技術の日本での開発を通じて日本の患者様と人々の健康に貢献する機会を得る事ができた事を心より感謝しています」

本投資契約に先立ち Drawbridge Health 社は、京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科と共同研究を実施する事を決定しています。同科の稲垣暢也教授と池田香織助教が、Drawbridge Health 社との共同研究をリードいたします。

○Drawbridge Health Inc.について

Drawbridge Health 社は、GE Ventures と GE Healthcare によって設立された米国の未上場ヘルスケアテクノロジー企業です。同社は、独自のエンジニアリング技術と化学技術を統合し、



採血時の不快感を軽減させ、かつ採血後の血液を安定に保存する医療機器の開発を進めており、いつでもどこでも様々な個人診断を可能とする世界の創造を目指しています。詳細は、次のホームページをご参照ください。 [www.drawbridgehealth.com](http://www.drawbridgehealth.com)

○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都iCAP）について

京都iCAPは、京都大学に属する研究者による知（研究成果・技術等を含む）を事業化することを目的とする企業（共同研究企業からのカーブアウトを含む）へ、投資その他の支援を行うことを目的に、2014年12月に国立大学法人京都大学の100%出資子会社として設立されました。当社は、2016年1月に京都大学及び民間金融機関からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする出資約束金額160億円、存続期間15年のKYOTO-iCAP1号ファンドを組成いたしました。

当社では、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果を基に、その実用化を志向する大学発ベンチャーに対して、期間15年のファンド運用期間を活かして、シード・アーリーステージの段階から長期に亘る支援・出資を行ってまいります。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社  
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1  
京都大学国際科学イノベーション棟東館 4 階  
投資部 プリンシパル 兼 広報統括責任者  
河野修己  
TEL : 075-753-5303 FAX : 075-753-7592  
E-mail : [info@kyoto-unicap.co.jp](mailto:info@kyoto-unicap.co.jp)

Drawbridge Health Inc.

2882 Sand Hill Road, Suite 240  
Menlo Park, CA 94025  
Head of Marketing: Greg Nagy  
Tel: +1-650-279-3434  
Email: [gnagy@dbhealth.com](mailto:gnagy@dbhealth.com)